

読書と豊かな人間性 Enriching the Student's life through Reading			
授業形態	半期完結型		講義目標 学校図書館の機能を一層充実させ、児童生徒の読書の相談、発達段階に読書の指導等読書教育の理論とその具体化のための読書指導の方法論を身に付けさせることを目標とする。
配当年次	2～4年次	単 位 2	
開講学期	秋学期		
履修条件			
その他			

エダモト マヒロ

枝元 益祐

【読書と豊かな人間性】

講義題目

読書と豊かな人間性——人間性の育成と読書とのクロスロード

教科書

『読書と豊かな人間性』赤星隆子編著
(樹村房) 1,800円

授業内容・計画

中央教育審議会や教育課程審議会、あるいは、生涯学習審議会などにおいて示されている『人間性』と、図書館界において捉えられている『人間性』との位相を明らかにした上で、そこに寄与する『読書』活動との相関関係を多角的に考察する。それを踏まえた上で、各発達段階における『読書』の有効性に主体形成という観点からアプローチする。また、そういった活動を支える学校図書館および司書教諭の参画、あるいは、指導へと繋げる。

参考文献

評価方法

平常試験（小テスト・オーラルテスト・レポート等）

〔主な予定項目〕

1. 『読書』の意義と目的
2. 『読書』の捉え方の位相
3. 『人間性』探求
4. 『読書』と『人間性』との相関関係考察
5. 限界性と今後の課題

授業・評価についての留意点

一元的評価の対象とはなりにくい『人間性』を扱う関係上、アドホックな評価をこころがけたい。